

## 令和 7 年旭市議会第 2 回定例会請願文書表

受 理 番 号	第 3 号 令和 7 年 5 月 2 8 日 受 理
件 名	「国における 2026 年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
請 願 者	千葉県千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会 会長 吉田瑞穂
紹 介 議 員	伊場哲也
付 託 委 員 会	文教福祉常任委員会
<p>(請願要旨)</p> <p>整備改修として、市内小・中学校の空調機等の更新工事、各教室のカーテン改修工事が行われ、児童生徒が安心して学習に取り組むことができました。また、壁等の修繕、多目的トイレやスロープの設置、遊具の更新工事等が行われ、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるようになりました。</p> <p>さて、教育は日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っております。しかし、社会の変化とともに子どもたち一人ひとりを取りまく環境も変化して、教育諸課題や子どもの安全確保等の課題が山積しています。また、各地で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生しました。災害からの復興は未だ厳しい状況の中にあるといわざるをえません。子どもたちの健全育成を目指し豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があります。</p> <p>そこで、以下の項目を中心に、2026 年度にむけての予算の充実を働きかけていただきたいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること</li> <li>2. 子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導をするため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること</li> <li>3. 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること</li> <li>4. 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること</li> <li>5. 安心して学校生活を送れるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等相談体制を充実させること</li> <li>6. 多様な学びの場の充実を図り、誰もが学ぶことができる機会を保障すること</li> <li>7. 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備にむけ、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること</li> </ol>	

8. GIGA スクール構想を着実に推進し、学校現場における様々な課題に対応できる環境を整えること